

トルコ サクランボは順調だがアジア市場では低価格が問題

[FreshPlaza 2024年6月19日](#)

アジア市場での価格問題にもかかわらず、トルコのサクランボは前向きなシーズン

トルコの果実輸出業者デミルフレッシュフルーツ社のオーナーであるアルパー・ケリム氏は、トルコ産のサクランボは品質が安定しており、天候も全く問題が無く、非常に前向きなシーズンだと言う(以下「」は同氏の発言)。

「トルコのサクランボのシーズンはこれまでに全く順調だ。弊社のサクランボの品質は非常に良く、社内の農業技術者チームと購買チームは最高品質のサクランボを調達する素晴らしい仕事をしている。ここ2~3週間は天候がかなり良好であった。収穫中の産地では雨が降っておらず、収穫は滞りなく続いている。」

同氏は、他国産のサクランボが市場に多く出回っているため、トルコ産サクランボが勢いを増すのにしばらく時間がかかったと説明する。しかし、7月には状況が改善すると予想している。

「カリフォルニア州産とワシントン州産のサクランボが非常に好調なスタートを切ったため、トルコ産サクランボのシーズンの初めには、引き合いはゆっくりとしたペースであった。スペイン産のサクランボは今はまだ出回っているが、1~2週間の内に終了すると見ている。米国産とスペイン産の供給は、トルコ産のスタートにマイナスの影響を与えたが、それらが終わりに近づく一方で、トルコ産はまだ出荷するサクランボがあり、その上、最高品質のサクランボを提供する地域では収穫はまだ始まっていない。そのため、7月には、非常に良い需要が見込まれる。また、この時期には弊社の梱包施設の周辺で収穫が始まるので、サクランボの取引にとって重要な迅速な出荷を行うことができ、その地域にとって最適な時期である。」

ケリム氏によると、アジア市場におけるサクランボの価格は、コストを賄えないほど奇妙な水準にまで下落した。トルコの輸出業者らが互いに競争する中、アジアの輸入業者らはこの状況を利用している。「トルコの他の出荷業者のせいで、アジアへの輸出はあまりうまくいっていない。残念なことに、トルコの出荷業者達はアジア市場に売るために互いに争っており、これらの市場はこの状況を有利に利用している。現在、アジア市場で価格が非常に低いのは、トルコの出荷業者がアジア市場で売れさえすればよいとして原価で果実を販売しているためだ。」

トルコの競合他社にとって、これらの低価格の背後にある戦略が何であるかは、ケリム氏にはわからないが、同氏はそれが短期的には業界に打撃を与えると感じている。同氏は、「名前は明かさないが、いくつかのトルコのブランドは現在、アジア市場で損失を出していることは確かだ。その理由は単に、諸経費を計算に入れると販売価格が意味をなさないからである。彼らが計算方法を知らないか、将来への投資と見なしている可能性があるが、これについてはわからない。しかし、短期的にはサクランボの価格に打撃を与えている。」

ケリム氏は、「全体として、7月から8月にかけて数量が増加し、非常に堅調な輸出水準が見込まれる。現在の様に品質が安定していれば、8月の第1週まで継続できるはずである。これまでのところ問題になるようなことはなく、弊社の果実の品質には自信がある。」

執筆者: ニック・ピーターズ

(翻訳は情報の提供を目的としており、特定の企業や製品を推奨するものではありません。)